

3月21日・4月16日 バッシライン企画のダンスと歌のイベント**東京・大阪 ともに熱いステージで盛り上がった「ONE+LOVE WORLD 2016」**

3月21日(月・休)には東京・足立の「シアター1010」で、4月16日(土)には大阪・門真の「門真市民文化会館」大ホールで、歌とダンスで世界ダウン症の日を一般に知ってもらうために企画した「ONE+LOVE WORLD 2016」を開催。この企画は今回で11年目となり、関東公演と関西公演、合わせて約1,500人もの方々が観覧。

ステージは、プロのダンサーからメジャーアーティスト、キッズダンサー、ダウン症のあるダンサーまでが出演し、多彩な内容となりました。ONE+LOVE WORLDのタイトルは、PaniCrewの曲名に由来し、彼らは毎年参加し会場を盛り上げてくれます。

最後は、健常者とダウン症のあるダンサーがエキシビジョンバトルで壁を壊してダンスで一つになり、ONE+LOVE WORLDの大合唱で幕を閉じました。

来年は、すでに3月4日(土)の代々木公園での開催(観覧無料)が決定しています!

【(株)バッシライン 代表取締役:松川 直也】



ダンスパフォーマンスグループ「PaniCrew」と「LOVE JUNX」(関東公演)

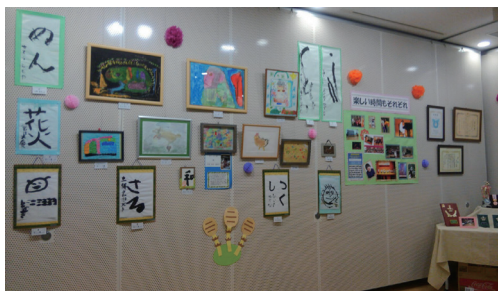
3月24日～27日 JDS 栃木支部の展示会**図書館での啓発展「知ってほしいな、ぼくたちわたしたちのこと」**

一般の方がちょっと立ち寄って、ダウン症のある人のことを知っていただければ…。そんな思いから、宇都宮市立南図書館をお借りして、3月24日(木)～27日(日)の4日間、啓発展を行いました。期間中、延べ400名のご来場者がありました。会の活動紹介をはじめ、宮本恵さんのボウリングのメダルや賞状、小野原由行さんの賞に輝いたさをり織りの作品、会員から募集した、絵画や書、成人式や七五三の記念写真、ピアノやダンスなどそれぞれの余暇を楽しむ写真、笑顔いっぱいのナイスショットのスナップ写真などを展示しました。

「ダウン博士が名前の由来だと初めて知りました」「みなさんの笑顔を見て心が温かくなりました」といろいろな感想を頂き、と

ても有意義な活動となりました。また、成人期から乳幼児期のママたちが、協力して知恵を出し合い、楽しく賑やかに活動できたことも、とても良かったと思います。今後、宇都宮だけでなく県北県南でも巡回していきたい活動だと感じました。

【栃木支部 事務局: 大山 昌子】



力作揃いの絵画や書、賞状、記念写真など幅広く展示